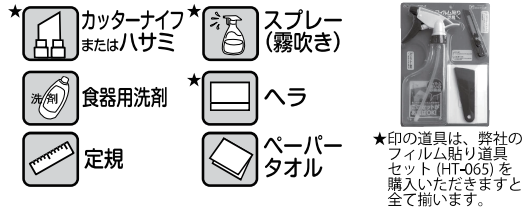


内外貼り 透明遮熱フィルムの貼り方

必要な道具



道具を揃えてから作業を始めましょう

貼り方

室外側から貼る場合

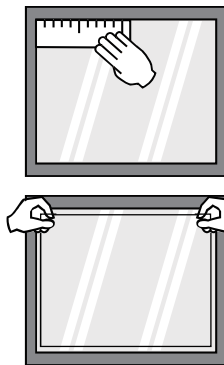
1 屋外の施工場所の安全を確保&確認する

風のある日の施工はフィルムとガラスの間にゴミが入りますのでお避けください。

窓から身を乗り出すなど、安全を確保できない場所での施工は危険ですので、絶対にしないでください。

脚立やはしごなどを利用する場合は足場をしっかり固定してください。

2 ガラスのサイズを測る



貼る面のサイズを測り、そのサイズより5mm小さくカットします。

-5mm 小さくカット

カットしたフィルムをガラスにあてがい、サイズ・貼る位置を確認します。確認が終わりましたら折り曲げたりしないようにフィルムを保存してください。

フィルムは直角が出ておりませんので気をつけてお切りください。

3 ガラスの掃除をする

スプレー容器に200ccの水を入れ、食器用洗剤を2〜3滴加えた水溶液を作ります。



ガラス面に水溶液をスプレーし、ヘラで汚れを取り除きます。

※水溶液の使用量は貼る面積によって異なります。

【ガラスクリーナー】は使用しないでください。

【タオル】や【ティッシュ】などでふき取ると糸くずが付着しますので使用しないでください。

フィルムを貼った後は、ガラスの汚れを取り除くことはできませんので、事前に丁寧に掃除をしてください。

お手入れ方法

フィルム表面の汚れは、食器用洗剤を含ませたやわらかい布でふき取ってください。シンナー・ベンジン・みがき粉などは使用しないでください。

はがし方

よく切れるカッターナイフを使い5cm間隔でフィルムに切り込みを入れ、フィルム面に水と食器用洗剤を1:1の割合で混ぜた水溶液をスプレーします。その上に新聞紙をあて、更にスプレーし、約30分後にゆっくりとはがします。ガラス面に糊やフィルムが残った場合は、水溶液をスプレーし、弊社スクレイパーカッター(T-517)で削ぎ落とします。

4 フィルムを貼り付ける

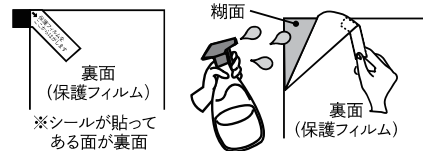


ガラス面にしたり落ちるくらいたっぷりスプレーします。

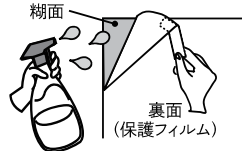
ビショビショに

フィルム裏面の保護フィルムをゆっくりとはがしながら、フィルム粘着面にも水溶液をスプレーします。

たっぷり水溶液をスプレー



※シールが貼ってある面が裏面

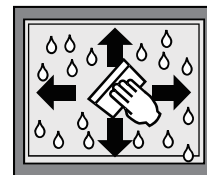


※シールが貼ってある面が裏面



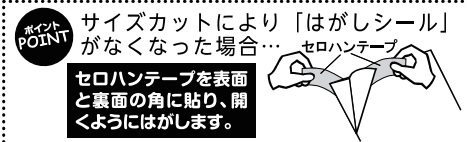
大きいフィルムを貼る場合は、二人で貼ることをお勧めします。

はがしたら、フィルム粘着面をガラスにあてがいます。水溶液の効果によりフィルムが滑りますので、ガラスの端から2〜3mmあけて位置を決めます。位置が決まりましたら、フィルム表面にも水溶液をスプレーします。



フィルムがずれないように押さえながらヘラで中央から外側に向かってムラのないように水と空気を押し出しながら圧着します。

※クレセント錠の部分は薄い定規などで水を抜き、圧着してください。



サイズカットにより「はがしシール」がなくなった場合… セロハンテープ
セロハンテープを表面と裏面の角に貼り、開くようにはがします。

5 フィルムの仕上げ

ペーパータオルなどで軽く水分を取ってください。水分が完全に乾くまで約24時間放置してください。
●水泡ができた場合はしばらくすると蒸発し消えますので、放置してください。
●気泡ができた場合は一度はがして【3】の貼り付け作業で再度行ってください。

季節や環境によって、貼り付け後【白濁】する場合があります。そのまま一週間程度放置しますと、消えますのでご安心ください。

ご 注 意

省エネ効果、飛散防止効果、UVカットの効果が十分に満たされなくなるおそれがありますので、使用期間は3年を目安に貼り替えてください。
プラスチック板に貼りますと気泡が発生する場合があります。また、フィルムをはがした場合、粘着剤がプラスチック板側に残ります。